

スタートアップ関連イベント（例）

資料 1 - 2

1. 実施済みのイベント

府省庁名	イベント名	主催者	イベント概要	開催（予定）日	政府からの参加（予定）者
経済産業省	SusHi Tech Tokyo 2024	東京都	「持続可能な新しい価値」を生み出す「Sustainable High City Tech Tokyo=SusHi Tech Tokyo」を推進する取り組みの一つで、世界共通の都市課題解決に向けた東京発のイノベーションを創出するとともに、未来の都市モデルを発信する国際イベント。	令和6年4月27日～5月26日	1.政務
経済産業省	Japan Innovation Luncheon	経済産業省 JETRO	バイオ分野の世界最大級のビジネスマッチングイベント「BIO International Convention 2024 in San Diego」の開催に合わせ、バイオ分野における日本政府やスタートアップをはじめとする産業界の取組をPRするイベントを開催。	令和6年6月4日	2.事務方
経済産業省	IVS 2024	IVS京都実行委員会	2007年から17年にわたり開催されている国内最大級のスタートアップ関連のイベント。ステージプロ グラム、ネットワーキング、レセプションなどに多様なプログラムでスタートアップ関係者の交流を促進。	令和6年7月4日～6日	2.事務方
経済産業省	日本スタートアップ大賞2024	経済産業省	1. 趣旨、目的：若者などのロールモデルとなるような、インパクトのある新事業を創出した起業家やベンチャー企業を表彰し称えることにより、起業を志す人々や社会に対し、積極的に挑戦することの重要性や起業家一般の社会的な評価を浸透させ、もって社会全体の起業に対する意識の高揚を図る。 2. 参加者：総理、経済産業大臣、農林水産大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、総務大臣 3. 開催規模：50人程度 4. 開催形式：対面	令和6年7月22日	1.政務
文部科学省	大学発ベンチャー表彰2024	科学技術振興機構（JST）・新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）	大学等の成果を活用して起業したベンチャーのうち、今後の活躍が期待される優れた大学発ベンチャーを表彰するとともに、特にその成長に寄与した大学や企業などを表彰。（本田政務官が文部科学大臣賞を授与）	令和6年8月22日	1.政務
経済産業省	AMEDシーズアクセラレーションピッチ	AMED MEDISO	厚労省が開催する「ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット 2024」において、AMEDの光るシーズをピッチ形式で紹介。あわせてネットワーキングイベントも開催。	令和6年10月 9日	2.事務方
経済産業省	GVCC	米国ベンチャーキャピタル協会	GVCCは、2010年に当時の米国ベンチャーキャピタル協会（NVCA）会長により創設された国際会議。スタートアップ投資を行う企業や個人などを会員とする世界中の業界団体の代表者らが一同に会し、各国の投資動向などについて意見交換を行う。日本での開催は今回が初。	令和6年10月27日～30日	1.政務
内閣官房	グローバル・スタートアップ・キャンパスワークショップ	内閣官房グローバル・スタートアップ・キャンパス構想推進室	日本のスタートアップ・エコシステムの現状と課題について、米国の状況と比較し、また、グローバル・スタートアップ・キャンパス（GSC）構想の取組みや、MIT のロバート・ランガー博士が GSC 構想に期待することについてディスカッション。	令和 6 年11月11日	1.政務
経済産業省	Startup Horizon 2024	経済産業省	「Global Startup EXPO（GSE）2025」に向けたプレイベントとして大阪市で実施。招聘した海外VC26名を含む約280名が参加。海外トップVCによる講演や、地元の大学関係者・大企業、スタートアップとのネットワーキングを通じ、関西のディープテック・スタートアップへの期待・知見の共有や、GSEへの機運醸成が行われた。	令和6年11月15日	2.事務方

府省庁名	イベント名	主催者	イベント概要	開催（予定）日	政府からの参加（予定）者
内閣府	マッチングピッチ2024	内閣府	行政関係者がスタートアップ企業に関する知見を高めると共につながりを創出し、公共調達への活用を促進するために、社会・行政課題解決に資する新技術・新サービスを有するスタートアップ企業及びスタートアップ企業との協業に意欲的な自治体がピッチ登壇し、登壇スタートアップによる展示ブースでのネットワーキングを行うイベント。	令和6年11月28日	1.政務
経済産業省	量子コンピューティング技術シンポジウム 2024	独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)	次世代ITを活用して世の中を抜本的に変えていける、先進分野の人材を育成する「未踏ターゲット事業」の応募者拡大のため、量子コンピューティング技術を活用したユースケース作り等についての講演などを行う。	令和6年12月14日	2.事務方

（注）令和6年4月1日以降、内閣府、経済産業省、文部科学省及びその関連団体等が主催等（地方公共団体が主催し、政務又は事務方が出席したものを含む。）したスタートアップ関連イベント。

2. 今後実施予定のイベント

府省庁名	イベント名	主催者	イベント概要	開催（予定）日	政府からの参加（予定）者
内閣官房	SS-F Symposium: Building Bridges in the Global Scientific Community in partnership with CZI	（一社）ステラ・サイエンス・ファウンデーション（内閣府からの委託事業の一環として実施）	米国大学等と連携したポストドク研究者を対象としたフェローシップ事業「Global Science Scholarsプログラム」の開始を踏まえ、内閣府からの委託先である（一社）ステラ・サイエンス・ファウンデーション（SS-F）と連携先の米国チャン・ザッカーバーグ財団によって開催されるシンポジウム。	令和7年1月20日	2.事務方
文部科学省	大学等発スタートアップ創出シンポジウム2025	文部科学省・日本ベンチャーキャピタル協会（JVCA）	大学等とVC/CVC、金融機関、大学等発スタートアップ、自治体等の相互理解、連携を深めるシンポジウムを実施。	令和7年1月29日	4.未定
経済産業省	Tech GALA	グローバルイベント実行委員会	名古屋で初開催となるビジネスカンファレンス、テクノロジーの祭典。モビリティ・環境・マテリアル・ライフサイエンスなど多岐にわたるセッションプログラムをはじめ、ピッチコンテストやハッカソン、展示ブースでの最先端技術体験などを予定。	令和7年2月4日～6日	4.未定
内閣府	日本オープンイノベーション大賞 表彰式	内閣府	オープンイノベーションの取組で、模範となるようなもの、社会インパクトの大きいもの、持続可能性のあるものについて、担当分野ごとの大臣賞、長官賞、経済団体、学術団体の会長賞等の表彰をするとともに、各賞の中で最も優れたものを内閣総理大臣賞として表彰する、平成30年度に創設された表彰制度。	令和7年2月5日	1.政務
経済産業省	AKATSUKIカンファレンス	経済産業省 TOPPAN株式会社	各地域においてトップIT人材・起業家人材の発掘・育成を行う「未踏的な地方の若手人材発掘育成支援事業（AKATSUKI事業）」により得たナレッジのシェア及び事業における成果の共有を行い、各地域における事業の継続・発展を目指すとともに、全国横断的なスタートアップエコシステムの形成を図る。	令和7年2月10日	1.政務
経済産業省	未踏会議	独立行政法人情報処理推進機構（IPA） 一般社団法人未踏（経済産業省共催）	1. 趣旨、目的：独創的なアイデアとITスキルを有し、これらを活用する優れた能力を有する突出したIT人材の発掘・育成を行う「未踏事業」の更なる深化、発展を目指すとともに、未踏修了生がもたらすイノベーションの可能性について、幅広い分野の方々に知っていただくことを目的に開催。これまで過去10回、3月10日を「未踏（みとう）の日」として実施している。 2. 参加予定者：未踏修了生、プロジェクトマネージャー等未踏関係者、IPA、経産省、その他一般参加者（昨年度の一般参加者はオンラインで参加、今年度の参加形式は未定） 3. 開催形式：対面＋オンラインのハイブリッド形式の想定で準備中	令和7年3月9日	1.政務
経済産業省	SusHi Tech Tokyo 2025	東京都	「持続可能な新しい価値」を生み出す「Sustainable High City Tech Tokyo=SusHi Tech Tokyo」を推進する取り組みの一つで、世界共通の都市課題解決に向けた東京発のイノベーションを創出するとともに、未来の都市モデルを発信する国際イベント。	令和7年5月8日～10日	4.未定
経済産業省	IVS 2025	IVS京都実行委員会	2007年から17年にわたり開催されている国内最大級のスタートアップ関連のイベント。ステージプログラム、ネットワーキング、レセプションなどに多様なプログラムでスタートアップ関係者の交流を促進。	令和7年7月2日～4日	4.未定
文部科学省	大学発ベンチャー表彰2025（仮称）	科学技術振興機構（JST）・新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）	大学等の成果を活用して起業したベンチャーのうち、今後の活躍が期待される優れた大学発ベンチャーを表彰するとともに、特にその成長に寄与した大学や企業などを表彰。	令和7年8月頃予定	4.未定

府省庁名	イベント名	主催者	イベント概要	開催（予定）日	政府からの参加（予定）者
経済産業省	Global Startup EXPO 2025	経済産業省	地球規模の課題解決にスタートアップが果たす役割が期待されている中、世界中からスタートアップ関係者を呼び、課題解決に向けてビジネス交流等の対話を通じて解決策を模索する。具体的には、社会課題解決に関心の高い世界的なVC・CVC等を招聘し、世界のスタートアップを交えたセッション、ピッチイベント、デモブース展示等を実施し、J-Startup等をはじめとする日本、関西のスタートアップの技術・サービスを世界に発信する。	令和7年9月17日～18日	1.政務
経済産業省	日本スタートアップ大賞2025	経済産業省	1. 趣旨、目的：若者などのロールモデルとなるような、インパクトのある新事業を創出した起業家やベンチャー企業を表彰し称えることにより、起業を志す人々や社会に対し、積極的に挑戦することの重要性や起業家一般の社会的な評価を浸透させ、もって社会全体の起業に対する意識の高揚を図る。 2. 参加予定者：総理、経済産業大臣、農林水産大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、総務大臣 3. 開催規模：50人程度 4. 開催形式：対面	未定	1.政務

（注）令和7年1月14日以降、内閣府、経済産業省、文部科学省及びその関連団体等が主催等（地方公共団体が主催し、政務又は事務方が出席したものを含む。）する予定のスタートアップ関連イベント。